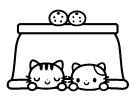


1月光の子園だより



保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2024年度 年主題 『さあ、漕ぎだそう 奏でよう』http://hikarinoko-nurserv.ip/

聖書のみことば

受けるよりは与える方が幸いである。

使徒言行録 20 章 35 節

1月の主題

乳児 0・1・2歳児『いっしょにね』

今月の願い(0歳児)

☆神さまに守られている安心感の中で過ごす

わり合う

☆自分でやってみようとすることが増える

今月の願い(1.2歳児)

☆自分が大切にされていると感じ、神さまに愛され 守られていることに気付く

☆友だちや保育者と一緒にいることを喜び、関 ☆友だちと真似をし合いながら遊ぶことを楽しむ。 ☆冬の自然の中で体を動かすことの楽しさや面白さを 味わう

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。久しぶりの登 園に保護者の方と離れるのを寂しそうにする子もいましたが、ウキウキした表情で嬉しそうに駆 け込んでくる姿も見られました。そんな子どもたちの元気な声やにこにこ弾ける笑顔と共に新し い年がスタートしました。今年度も残りわずかですが、一日一日を元気に大切に過ごしていきたい と思います。

2歳児クラスではさっそく福笑いやカルタなどのお正月の遊びを楽しみました。福笑いでは目 や口、まゆげ、鼻などのパーツを顔の形の絵の上に置いていきました。「め」「くちこっち」と言い ながらどんどん置いていく子、ゆっくり考えながら置いていく子、少し緊張しながら置く子と様々 でした。その中で迷っているお友だちがいたときに、みんなが見守る中Cくんは「ここやで!ほ ら!」と目の位置を指さし教えてあげていました。Mちゃんが「ここ?」と教えてもらったところ に恐る恐る置くと「やったー!」と笑顔で拍手してあげ、Mちゃんも嬉しそうに笑っていました。 その姿を皮切りに、みんなで「それはこっち!」と教え合う声が聞こえ始め、賑やかに一つの福笑 いを"いっしょに"楽しむ姿にほっこりしました。

子どもたちは今、友だちや保育者など周りの人たちとの"いっしょ"が大好きです。そしてまた、 日常の様々な場面でたくさんの「いや!」が飛び交う自己主張真っ盛りの子どもたちでもありま す。そんな子どもたちには、どんな誘いかけも応じてもらえず苦戦しますが、「じゃあ○○くんと 一緒にしよう」「○○ちゃんと一緒だよ」という提案には心が動くようで、すんなりと気持ちを切 り替えられることも多いです。また、持ち物や遊び、言動などで、「○○ちゃんといっしょだねぇ」

と"いっしょ"を見つけては喜び合う、楽しげな声がたくさん聞こえてきています。子どもたちは 大好きな周りの人たちの真似をしたり、よく見たりしながら自分の世界を広げていっています。こ れからもたくさんの心地良い「いっしょにね」の安心の輪の中で、"いっしょに"たくさんのこと に挑戦したり、たくさんの方からの愛や優しさに触れながら人との繋がりを喜び成長していって くれることを願っています。

保育教諭 赤木 佑紀

光の子認定こども園

1月の予定

神戸市東灘区向洋町中2-3 078-857-1577

日	月	火	水	木	金	土
			1 元旦	2 休園(1/3まで)	3	4 お弁当持参日
5	6 発育測定 (マナ分園) (ほしふたば)	7	8	9	10	11
12	13 成人の日	14 発育測定 (ほしつぼみ) キッズョガ (つぼみ)	15	16 お誕生会	17	18 こころのひろば (ふたば組)
19	20 発育測定 (つきつぼみ)	21 避難訓練	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

地域・子育て支援…園庭開放(毎週水・金曜日)

【服装についてのお願い】

光の子では、子どもたちの自立に向けた関わりや環境を整えています。

- "この部分は自分でできる!""一人でできた"という喜びにつながるように以 下のことにご協力いただけると助かります。
- ・ズボンはボタンやファスナーをとめなくてもはけるウェストがゴムの物。
- ・ズボンは脚の部分がピッタリした物よりゆとりのある方が自分で引き上げやす く望ましい。

尚、下着の上にトレーナーを着ると、気温に合わせた服装の調節が難しいため、 下着+Tシャツ+トレーナーの上に上着を着るなどして登園いただけますよう お願いします。